

令和 7年度予算見積調書

課室名：農業ビジネス支援課

担当名：販売対策・6次産業化担当

内線：4109

(単位：千円)

番号	事業名			会計	款	項	目	説明事業		
P25	県産農産物魅力発信事業			一般会計	農林水産業費	農業費	食品流通対策費	埼玉農産物ブランド化推進事業費		
事業期間	令和 7年度	根拠法令	なし			針路分野施策	12 儲かる農林業の推進 1202 強みを生かした収益力のある農業の確立	SDGsゴール SDGsターゲット	2, 8 2-3, 2-4, 8-9	
1 事業概要 県産農産物の評価や注目が高まっている好機を捉え、魅力を更に強く発信するため、パティシエ等の実需者や生産者等が評価する県産農産物の「食材」としての魅力や特徴を発掘し、新聞連載等により消費者へ波及させることで、県産農産物の認知度を高め、売上向上を図る。 県産農産物魅力発信事業 11,938千円				5 事業説明 (1) 事業内容 県産農産物の魅力を深掘りした情報発信 (2) 事業計画 ア 県産農産物の魅力を深掘りした情報発信 (ア) 新聞紙面において、パティシエ等の食のプロや生産者等による県産農産物や加工品の紹介、話題性のあるメニュー等や食材等の開発者へのインタビュー等を連載する(月1～2回)。 (イ) 新聞購読者以外にも広く情報を発信するため、記事内容に店舗地図等の情報や農産物の画像を追加した広報用の冊子(紙・電子)を作成する。冊子は掲載店舗等において配布し、電子版は県ホームページ等に掲載する。 イ その他諸経費 (3) 事業効果 深掘りした情報発信を通じて、消費者がこれまで知らなかった埼玉の食材の魅力を知り、県産農産物に対する需要が高まることにより、販売額が増え、農業産出額が増加している。 【活動指標(アウトプット)】 新聞記事の掲載(月1～2回)、冊子作成(紙版：10,000部 電子版：県HPへ掲載) 【成果指標(アウトカム)】 産地直売販売額の増加 令和7年度402.3億円						
2 事業主体及び負担区分 (県10/10)										
3 地方財政措置の状況 なし										
4 事業費に係る人件費、組織の新設、改廃及び増員 人件費(既存分) 9,500千円×1人=9,500千円 人件費(増員分) なし 組織の新設・改廃 なし										
予算額		財 源 内 訳						一般財源	前年との対比	
決定額	11,938							11,938	11,938	
前年額	0							0		

事業内訳書

事業名	県産農産物魅力発信事業		
単位事業名	県産農産物魅力発信事業	予算額	11,938千円

○歳入

(単位：千円)

款・節	当初予算額	対前年度増減額	主な内容
一般財源	11,938	11,938	
合計	11,938	11,938	

○歳出

(単位：千円)

節	当初予算額	対前年度増減額	主な内容
旅費	70	70	調整旅費(県内) 1,250円×2人×2回×6回 調整旅費(農林) 5,000円×8農林
需用費	200	200	事務用消耗品 50,000円 農産物サンプル代 150,000円
委託料	11,638	11,638	県産農産物魅力発信事業業務委託
使用料及び賃借料	30	30	審査・打合せ会場使用料
合計	11,938	11,938	